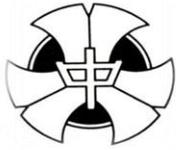


所沢市立美原中学校



令和5年度 特別号
12月18日(月)



学校だより 特別号

学校教育目標

- ・進んで学ぶ生徒(知)
- ・心豊かな生徒(徳)
- ・たくましい生徒(体)

令和5年度 美原中学校 学力調査の分析結果

埼玉県学力・学習状況調査 令和5年5月16、17、18日(火、水、木)実施

対象：1年生(国・数・質問紙)

2年生(国・数・英・質問紙)

3年生(国・数・英・質問紙)

全国学力・学習状況調査 令和5年4月18日(火)、4月27日(木)実施

対象：3年生(国・数・英(話すこと含)・質問紙)

1年生

国語

・全体的な傾向として、埼玉県の平均正答率と同程度の正答率となりました。問題形式別に見ると、知識・技能の設問には県平均と同程度の正答率でしたが、思考・判断・表現の問題は県平均を下回り、課題が見られました。この結果を受け、話し合い活動や表現活動を充実させた授業に一層取り組んでいきます。

数学

・全体的な傾向として、埼玉県の平均正答率をやや下回る正答率となりました。「数と計算」については、県平均と同程度の正答率となりましたが、変化と関係の設問に課題が見られました。授業においては、基礎的な計算の理解の定着を図りつつ、それを応用する力も着くよう取り組んでいきます。

質問紙

・「授業中は自分がやっていることに集中します」は、38.6%が「ほとんど当てはまる」で県平均(33.7%)を上回っています。「勉強するときは、自分で決めた計画に沿って行う」は、16.7%が「ほとんど当てはまる」で県平均(25.0%)と比べても課題が見られます。計画的に学習に取り組めるよう学校でも指導していきますが、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

2年生

国語

・全体的な傾向として、埼玉県の平均正答率を上回る結果となりました。学力を伸ばした生徒の割合も県平均を上回りました。領域別に見ると、「読むこと」が県平均を大きく上回る正答率でした。今後も「読むこと」を大切にしながら、自分の考えを書くなど表現する授業を通し、表現力を伸ばしていきます。

数学

・全体的な傾向として、埼玉県の平均正答率を上回る正答率となりました。領域別に見ると関数の問題は県平均を上回りましたが、図形の問題に課題が見られました。授業において、図形の問題

題を丁寧に扱いながら、引き続き基礎理解の定着を大切に、学力を伸ばす授業を進めていきます。

英語

・全体的な傾向として、埼玉県の前年正答率を上回る正答率となりました。「話すこと」や「思考・判断・表現」の問題の正答率が高く、自己表現活動に継続して取り組んでいる成果がうかがえます。まとまった英文の内容が理解できる問題に課題が見られたので、英文を要約する力などに力を入れ授業に取り組んでいきます。

質問紙

・「登下校時刻を守ることができていますか」は、78.3%で県平均(75.3%)を上回っています。「時と場に応じた適切な言葉遣いができますか」は、39.6%で県平均(51.8%)を下回り課題が見られます。相手の気持ちやその場の状況に沿った会話や言葉遣いができるよう引き続き指導していきます。

3年生

国語

・全体的な傾向として、埼玉県・全国の平均正答率を上回る正答率となりました。特に、「読むこと」、「思考・判断・表現」の問題が県平均を上回りました。今後も内容をしっかりとらえながら読み、それを基に自分の考えを表現するなどの活動を続けていきます。文脈に合うものを選ぶ問題に課題が見られました。授業においても、文脈に合っている表現かなどを細かく確認していきます。

数学

・全体的な傾向として、埼玉県・全国の平均正答率を上回る正答率となりました。領域別では、「数と式」が県平均を大きく上回っています。引き続き計算などの基礎基本の徹底を図っていきます。「データの活用」や「グラフ」の問題にやや課題が見られるので、重点におきながら授業をすすめていきます。

英語

・全体的な傾向として、埼玉県・全国の平均正答率を上回る正答率となりました。「話すこと」、「書くこと」の正答率が高い結果となり、自己表現活動に取り組んでいる成果が表れています。まとまった英文の要点の理解や重要な内容やことがらを理解する問題にやや課題が見られました。今後は、様々な英文を読み、重要な内容を理解する力をつける授業を展開していきます。

質問紙

・「私は、誰に対しても親切にするようにしている。私はその人の気持ちをよく考える」は31.3%で県平均25.1%を大きく上回っています。また、「私は年下の子たちに対して優しくしている」は、43.8%で県平均34.0%を大きく上回っています。学年で指導を継続してきた結果、相手のことを思いやる生徒が多くなったと考えられます。「自分には、よいところがあると思いますか」は24.9%で県平均38.4%を下回っています。自己肯定感を高める指導を卒業まで継続していきます。